2018年5月　15日　　No.129　　発行責任者　田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第１２９号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

過剰なノルマがもたらした

かんぽ生命をＮＨＫと週刊東洋経済が酷評

詐欺まがいで契約

４月２４日、ＮＨＫで放送された「クローズアップ現代」は衝撃的でした。保険の不適正営業問題が報じられたのです。『週刊東洋経済』（１月２０日号）にも取り上げられ、「カモられる高齢者　苦情数最悪は生保」「ウソが横行　営業の現場」、保険業のトラブルが後を絶たない。国民生活センターへの申請件数が最も多いのが金融・保険サービス。中でも多いのが生命保険。高齢者への保険販売のずさんさが顕著なのが郵便局、と書かれています。

このような不適正営業は許されるものではありません。しかし、これは民営化によって株式が上場された以降、会社のすすめる過剰なノルマがうみだしたものとみるべきです。しかも、過剰なノルマをクリアしなければ研修という名のパワハラまがいのことが行われているから尚更です。

ＮＨＫの「クローズアップ現代」でも報じていましたが、『低実績の連中が、がん首そろえやがって、お前らここにきて恥ずかしくないのか！』ときつい恫喝を１時間近く受けることもあるのです。

体質改善が急務

こうしたことから辞めていく人、精神的に病む人が続出しているといいます。『週刊東洋経済』に『郵便局員だから安心』は今や不幸の始まりだ！『郵便局員の勧誘がしつこく威圧的で異常。解約したら何をされるかわからない』と書かれないようにするには郵政の体質を変えていかなければなりません。過剰なノルマを課さない職場、コンプライアンスを守った職場をつくっていくことです。その立場から運動している郵政産業ユニオンに入って頑張っていこう。

憲法集会に６万人参加

５月３日、有明防災公園で行われた憲法集会に6万人参加しました。集会では昨年から取り組んできた「安倍改憲NO」の署名が1350万筆に達したと報告されました。引き続き3000万人署名を取り組み、平和憲法を守っていきましょう。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか